

－ 令和8年5月29日から防災気象情報が新しくなりました－
第3回：警戒レベルと警戒レベル相当情報

警戒レベル相当情報とは、気象台が発表する防災気象情報のうち、 「警戒レベル※」と併せて住民の避難行動の判断に活用される情報です

これらの情報は、市町村が発令する避難情報や住民の自主的な避難行動の判断材料となります。

※警戒レベル：第1回「新しい防災気象情報の情報体系とその名称」3頁参照

情報	とるべき行動	警戒レベル
早期注意情報（警報級の可能性） 注：大雨、土砂災害、高潮に関して、[高]又は[中]が予想されている場合	災害への心構えを高める必要があることを示す警戒レベル1です。 最新の防災気象情報等に留意するなど、災害への心構えを高めてください。	警戒レベル1
主キクル 「注意」（黄）	避難行動の確認が必要とされる警戒レベル2に相当します。 ハザードマップ等により、災害が想定されている区域や避難先、避難経路を確認してください。	警戒レベル2相当
レベル2注意報	避難行動の確認が必要とされる警戒レベル2です。 ハザードマップ等により、災害が想定されている区域や避難先、避難経路を確認してください。	警戒レベル2



キキクルの黄「注意」は警戒レベル2相当情報として活用してください。

大雨、氾濫、土砂災害、高潮の各注意報は、警戒レベル2の情報です。



情報	とるべき行動	警戒レベル
- レベル3 警戒 - 主キクル 「警戒」（赤）	地元の自治体が警戒レベル3 高齢者等避難を発令する目安となる情報です。高齢者等は危険な場所からの避難が必要とされる警戒レベル3に相当します。 災害が想定されている区域等では、自治体からの高齢者等避難の発令に留意するとともに、高齢者等以外の方も普段の行動を見合わせ始めたり、キキクルや河川の水位情報等を用いて避難の準備をしたり自ら避難の判断をしたりしてください。	警戒レベル3 相当
- レベル4 危険警戒 - 主キクル 「危険」（紫）	地元の自治体が警戒レベル4 避難指示を発令する目安となる情報です。危険な場所からの避難が必要とされる警戒レベル4に相当します。 災害が想定されている区域等では、自治体からの避難指示の発令に留意するとともに、避難指示が発令されていなくてもキキクルや河川の水位情報等を用いて自ら避難の判断をしてください。	警戒レベル4 相当
- レベル5 特別警戒 - 主キクル 「災害切迫」（黒）	地元の自治体が警戒レベル5 緊急安全確保を発令する判断材料となる情報です。災害が発生又は切迫していることを示す警戒レベル5に相当します。 何らかの災害がすでに発生している可能性が極めて高い状況となっています。命の危険が迫っているため直ちに身の安全を確保してください。	警戒レベル5 相当

警戒レベル相当情報と避難情報は、いつも同じタイミングで発令されとは限りません。

市町村は、警戒レベル相当情報を避難情報の重要な判断材料としますが、暴風のタイミングや日没の時刻、堤防や樋門等の施設に関する情報なども参考に、総合的に判断して避難情報を発令します。

キキクルの赤「警戒」、紫「危険」、黒「災害切迫」は、警戒レベル相当情報として活用してください。